

ぼらぎ シルバー 人オセンター

平成29年(2017年)
新年号 No.105

迎春



もくじ

- 新年のごあいさつ 2
- 私たちは「酉年」です 3
- 島川理事長に直撃インタビュー 4
- 一泊研修バスツアー 5
- 安全適正就業通信 6
- 秋の奉仕活動・交通安全講習など 7
- ひろば・配分金確定申告・編集後記 8

新しい年に 新しい願いを 祈る

京都市左京区「平安神宮」の境内を
撮りました。

写真は会員 戴下 昌久氏 提供

silver



理事長
島川 謙

あけましておめでとうござい
ます。会員みなさまにはお健やか
に新春をお迎えのこととお慶び申
しあげます。

昨年は当センターの事業運営に
ご理解とご協力をいただき厚くお
礼申しあげます。

さて、現在は団塊の世代が次々
と現役を離れる中、高齢化という
よりはすでに「高齢社会」となっ
ているのが実情であります。

こうした「稼働人口」が減少す
る社会でこれを補完し、地域社会
と共生し得るシルバー人材センタ
ーに期待されるものは益々大きい
ものと思えます。

昨年、中期計画推進委員会より
五カ年計画の「検証」と「見直し」に
ついて報告書を受け取りました。

事業拡充に向けた、会員の増強、
普及啓発活動他各々の課題を報告
書に沿った形に、新しい眼を加え
て運営を図って行きたいと思いま
す。これからも、地域の皆さんの
期待に応えられるよう努力してま
いりますので、一層のご支援、ご
協力をお願い申しあげます。

結びに、会員の皆さまのご健勝
とご活躍を祈念いたしまして、新
年のごあいさついたします。



茨木市長
福岡 洋一

皆様方には、清々しい新年をお
迎えのことと心からお喜び申しあ
げます。

昨年は、市政の各般にわたり、
温かいご理解・ご協力をいただき
ましたことに厚くお礼を申しあげ
ます。

さて、貴センターにおかれまし
ては、会員皆様の豊富な知識、経
験を活かし、活躍できる機会の創
出に努められ、就業をとおして高

齢者の健康増進や生きがい、そし
て、活力ある地域社会の実現に大
きく貢献していただいているとこ
ろであります。

改めまして、島川理事長をはじ
め、関係皆様方のご努力に心から
敬意を表する次第であります。

市におきましても、高齢者が地
域においていきいきと暮らすこと
ができるよう、居場所と出番の創
造に努めてまいりますので、皆様
のお力添えをお願いいたします。

結びに、茨木市シルバー人材セ
ンターのご発展と会員皆様方のご
健勝・ご活躍を祈念いたしまして、
年頭のごあいさついたします。



茨木市議会議長
篠原 一代

新年おめでとうございます。

皆様方には、平成二十九年の輝
かしい新春をお健やかに迎えるの
ことと心からお慶び申しあげます。

貴センターにおかれましては、
島川理事長を中心に、役員、会員、
職員の皆様が一丸となり、豊富な
知識と経験をもとに、センター事

業の普及啓発や高齢者の就業機
会の拡大、さらには、地域に根ざし
た独自事業にも取り組んでいた

あけまして おめでとうございます

- | | | | |
|-----------|------------|----|--------------|
| 理事長 | 島川 謙 | 理事 | 尾嶋柳 太郎・川本 美子 |
| 副理事長 | 富澤 秀雄 | | 北川 友二・木村 正文 |
| 常務理事兼事務局長 | 小西 昭 | | 西島 澄子・西野 信夫 |
| 理事 | 青柳知恵子・池浦 豊 | | 野瀬恵美子・原田 茂樹 |
| | 今泉 正光 | | 廣澤 元一・藤原 経平 |
| | | | 山田 良弘 |
| | | | 監事 |
| | | | 本川 憲司・荒木 孝 |

いておりますことに、心から敬意
を表する次第であります。

さて、昨今、少子高齢化が進展
し、生産年齢人口が減少する中、
高齢者が生涯現役として、社会参
加することが求められております。

このような中、貴センターでは、
高齢者の皆様の雇用促進をはじめ
能力や希望に応じた就業機会の確
保に、日々努力を重ねていただい
ておりますが、今後とも、高齢者
福祉の増進と活力ある地域社会づ
くりにより、なお一層のご尽力を賜り
ますよう、お願い申しあげます。

私たちは酉年です



人生訓

竹林 悟

東に西に走り回ったサラリーマンの転勤生活を終えましたが、また再就職の道を選び、その職場の先輩に『健康に老いていくには、足腰を鍛えることと、何か継続できる趣味を持つ』と教わりました。

その言葉に従い、足腰のため2時間ほどのウォーキングと健康体操教室にも通い始めました。趣味の方では句会、気功、碁会、麻雀等で今日まで楽しく充実した日々を過ごしてきました。また年一回の健康診断、内視

鏡検査等を受け、残りの人生を長く、完全燃焼するまで楽しく過したいです。
住居は茨木城主の生誕地、中河原に二十余年住んでいます。近くに山と川があり、清んだ空気が静けさの中で自然を楽しむことができ、これが健康の源と思います。



生涯学習都市・茨木市民として

上村 慶子

明けましておめでとうございませす。5回目の廻り年を迎え、種々の団体で学ばせて頂いた成果を発揮して、世間にお返しをさせて貰いたいと思っています。敬老会では金婚式を市より祝っていただきました。

参加した自動車運転講習会、接遇講習会、特に防災訓練ではAEDや消火器の取り扱い等も教わりました。
学んだ知識や技能を使って、まわりの方々に喜んでいただけるように、日々生きていこうと

思います。
お手伝いしているつもりが、反対に教えられることも多々ありました。今も高齢の女性の話相手等の仕事を楽しくさせて戴いています。

ヘルパー2級資格取得や、ろ人大学での学びは私に自信をつけてくれました。
吾家の大家族からは、力を出し合い、仲良く和して生き抜くことを教えて貰いました。有り難う。



オリンピックをめざして!

三宅 洋子

新年を迎え、自分が72歳まで生きているのが不思議なくらいです。

医師から、寿命は70歳位だと言われ身辺の整理をして、食べは寝て病院通いの生活をしていました。何が良かったのか、生きながらえ、孫の顔を見てからは、絶対に生きて孫と東京オリンピックへ行きたいという希望にかかりました。孫も私と同じ干支と星座です。
子どもだと思っていた娘もはや50歳間近です。

こんな齢になって、周りから「元氣やなあ」と言われるのは、仕事とおしゃべりのおかげです。
ローズワムで学び、当センターでは個人宅での週3回の食事作りの仕事をし、趣味として、旅行、ヨガ、麻雀、ゲーム、読書、花作りと、自転車にて走り回りました。
この調子で働き続けられ、孫とオリンピックに行けますようにと、亡き母の墓前にて、祈っております。



ひ孫の顔を見たい!

小谷 邦樹

私は今も当センターで、剪定の仕事をしています。よきリーダーとよきチームメイトに恵まれています。

72歳の年男ですが、夢は孫6人全員の子ども、すなわちひ孫の顔を見ることがです。しかし、身体の使用期限切れが先か、お迎えが先か競争です。
ここから先は、あの世という夢の話です。幸いなことに我がやの宗派は、お盆にはあの世から帰れるのです。
ところがあの世は格差社会で

す。あの世では渡し賃を払って中陰に行き、49日間に7回の裁判を受け、満中陰を迎え判決が出ます。
また天には天の、地には地の各々に天と地ほどの格差が待っているようです。

この世は、誰も帰ってきたことのないあの世です。お盆に帰れることはロマンですが不安はあります。
ひ孫に会える日を期待しながら夢をみています。

直撃インタビュー

新理事長

島川譲さんに聞く「会員目線」の運営を!

「柏木・土生委員」

◆理事長とシルバー人材センターの出会いを教えてください。

60歳で定年をむかえ、2年程して、市の「広報いばらき」で存在を知り、早速入会しました。14年前のことです。

◆シルバー人材センターでの活動は?

施設管理、市の公園の清掃ほか色々な業務に従事しました。また、総務委員会での活動も続けてきました。

会員・事務局の一体運営を!

◆理事長に就任されての心境はいかがですか?

理事会で皆様から推され、意を決し受けることにしました。会員



インタビューに応える 島川理事長

約1500名の先頭に立つ責任の重さに身の引き締まる思いです。

私は会員出身ですから「会員目線」を持ちつつ、会員と事務局が一体となった事業運営を目指し、活動していきたいと思っています。

◆それでは少し個人的な質問をさせていただきます。

◆昨年金婚式をむかえた妻と2人暮しです。子ども3人はそれぞれ独立しています。

◆趣味はたくさん持っています。

◆どんな趣味をお持ちですか?

◆実は色々持っています。

「広報いばらき」で知った登山サークルに入会し、活動しています。又、囲碁や将棋も大好きです。シルバー人材センターの囲碁同好会の会長も何年かさせてもらいました。今後とも出来るだけ参加していきたいと思っています。

◆今、一番注力しているのは、軟式野球です。60歳から始めたのですが、現在も週1、2回程、練習や試合を、主にキャッチャーとしてプレーし、楽しい汗をかいています。運動した後の反省会で、大いに盛りあがっています。

◆70歳・80歳代で、いまだ青春! 理事長の生活信条・モットーや元気の源は?

◆好奇心を持って活動的でありたいと考えています。家にこもらず外に出て、多くの人と交わり、行動を共にしていきたいです。70歳代は通過点、80歳代にしていまだ青春との、先人の言葉を大切にしています。また、食生活は体調管理の基本です。それが元気の源です。妻には感謝しています。



ハツラツとしたユニフォーム姿の島川さん

◆会員へのメッセージは?

◆主体性のある建設的な提案をどんどんしてください!事務局の協力を得て実現していきましょう。やはり、会員の増強です。

◆平成29年の最優先課題は?

◆ズバリ、「会員の増強」です。何をやるにもまず会員の力が不可欠と考えています。全会員の協力で、会員数を増やしましょう。

◆ありがとうございました。茨木シルバーのさらなる発展を目指しましょう。(川崎 博一)

班会議に出席しましょう!

昨年11月より、順次各地域の班会議が行われています。

班会議は、地域会員の親睦を深め、センターの事業を改めて知っていただき、重要な連絡事項をお伝えする貴重な時間です。また、ほとんどの班が年一度のみの会議となっており、必ずご参加いただきますようお願いいたします。班長の皆様は、地域の代表として様々な場面で活躍しておられます。会員の皆様も、地域の活動には積極的にご参加いただきますようお願いいたします。

役員・班長研修の実施について

今年度も先進的な取り組みを実践しているセンターへの視察研修を行います。

研修先

養父市シルバー人材センター

実施日 平成29年1月26日(木)

研修内容

● 女性会員の増強と就業機会の拡大事業について

● 地域ニーズ対応事業への取り組みについて

参加対象者

理事・班長・専門委員会委員

参加案内 別途対象者に案内

泊研修バスツアー

◆いにしへの物語に思いを…◆「倉敷市シルバー」での研修と親睦 吉備路めぐり

鬼ノ城を見て古代の姿を思いうかべる！



鬼ノ城の門で説明を聞く

今回の岡山一泊旅行は、天候に恵まれ、会員、職員合わせて44名は有意義な時間を過ごせました。朝8時30分に茨木駅前を出発し、サンロード吉備路で昼食。午後はポラントニアガイドの案内で鬼ノ城、国分寺の五重の塔、こうもり塚を見学しました。青空が広がり遠く山々、町並もよく見えました。鬼ノ城は山城で中国の万里の長城をまねて建てられたようで、最近列石と敷石が発見され調査が始まった模様です。国分寺の五重の塔は小ぶりだが美しい。日光の東照宮のように干支の彫刻が四面に飾ってあり、自分の干支の所で願掛けすれば叶うそうです。夕方、



史跡・閑谷学校を観光

水島コンビナートの夜景を見に船に乗りました。夕日が沈んでも天気が良く、暫く暗くならなかつた。おまけに波が荒く、船は大きく揺れ波飛沫が窓に当り大きく散った。

倉敷市シルバーと会員増強を中心に意見交換

夕方6時過ぎにホテルに到着。早速、温泉へゴー。旅の疲れを落としました。この後、大広間で宴会が始まり、和気あいあいの内に宴も進みカラオケで盛り上がりました。

翌朝、倉敷の美観地区を散策し、その後10時過ぎに倉敷市のシルバー人材センターを訪問、概要の説明を受けた後、活発な質疑応答がけにシルバーの作品を何人かが、買い求めています。

午後は閑谷学校を見学。赤茶けた備前焼きの屋根瓦の講堂は国宝で、周囲の風景によくマッチしていました。門前の2本の楷の木は、先週まで紅葉して見頃だったらしいが、この日は散ってしまってい

ました。今年も楽しく旅行ができました。良かったです。(須藤 正弘)



「倉敷市シルバー」との熱心な意見交換

2月12日(日) 2017 アクティヴシニア フェスタ開催

「シルバー繁昌記」の劇出演
今年度も、茨木アクティヴシニアフェスタを開催します。シルバー人材センターでは、引き続き会員増強に向け、午前の部に「シルバー繁昌記」というおもしろい劇もおこないます。

また、屋内では「コマ作り」と「脳トレクイズ」屋外では「イカ焼き」を予定しています。皆さまのご来場を願います。

時間…10時～15時30分

場所…シニアプラザ茨木

(旧桑田荘) 桑田町24-21

(☎63217411)

進化する 各地区のボランティア活動

シルバー人材センターでは、年に1回、地区単位での地域ボランティアを実施しています。

各地区は地区委員、地域班長を筆頭に、多くの班員が多忙な時間を割いて参加されました。着実にシルバー人材センターの知名度が地域に浸透していることが感じられます。黙々とボランティア清掃に取り組む会員の姿は、会員の増強や就業機会の拡大につながる活動を見せる大切な広告媒体です。

地域の活性を担う重要な活動であるため、今後も地域在住会員の協力をお願いします。また、出席したことのない会員、そして新たに会員になられた方々の積極的な参加をお願いします。

(飯倉 一史)



南地区の清掃奉仕活動

安全適正就業通信

肺炎の予防・早期対策

肺炎を予防するためには、次の点に注意することが重要です。

風邪を悪化させて
こじらせるのを防ぐ



肺炎の多くの場合は、風邪などをひいた後に起こるため、まず大切なことは、風邪を引かないようにすることが最大の肺炎予防策だと言えるでしょう。特に、免疫(ウイルスや細菌などが体内に侵入した際に、排除して自分の身体を守ろうとする働き)の仕組みが発達していない乳幼児(生後0日から小学校就学までの子供)や、免疫機能が衰えている高齢者は、細菌やウイルスに感染しやすいので注意しましょう。風邪をひいてしまった場合には、悪化させてこじらせないように、安静と保温を心がけてください。

- インフルエンザ感染を防ごう。
 - 寝たきりを避けよう。
 - 免疫力の低下を避けよう。
 - 口腔ケアを行い清潔に保とう。
 - 早期発見を心がけよう。
- 可能な限り早めに医療機関に行く事が重要なのです。

**大阪府
自転車条例**

大阪府では「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が制定され、2016年7月1日から施行しました。

平成28年度(件)	
傷害事故	4
①途上	(2)
②就業中	(2)
賠償事故	2
合計	6

自転車事故 2

平成28年度当センターの事故発生状況について 平成28年11月25日現在

発生日	職種	年齢	性別	事故の種類	就業中・途上の別	事故状況
5月2日	福祉家事	77	男性	傷害事故	就業中	依頼者の庭先で、柵の落ち葉を清掃中に左手を毛虫(茶毒蛾)に刺され、皮膚炎を起こす。
5月30日	屋内清掃	73	男性	傷害事故	就業途上	就業先へ自転車で向かう途上、対面から来る自転車を避けようとした際に、道路脇の縁石につまずき転倒。左ひざ・左ひじに裂傷を負う。
7月10日	管理業務	67	男性	賠償事故	就業中	施設駐車場の管理業務中に、精算機前のバーが故障したため、手でバーを開閉していたところ、利用者への車の停車位置の案内場所が悪く、利用者が下車しようとする車のドアを開けたところ、精算機とドアに指を挟みケガさせる。
9月14日	除草作業	75	男性	賠償事故	就業中	植樹帯を除草作業中に、刈払機による飛石で駐車場の車両1台の後部窓ガラスを破損させる。「駐車場までは距離があるから防護措置なしでも大丈夫であろう」という安易な考えで防護措置を取らず、刈払機を単独使用させ事故を発生させた。
10月28日	独自事業	64	女性	傷害事故	就業中	調理作業中に、誤って左中指を包丁で切ってしまう切創を負う。
11月14日	管理業務	78	男性	傷害事故	就業途上	就業先から自転車での帰宅途上に、緩やかな下り坂で対面からくる歩行者を注意しようとブレーキをかけた際に雨天路面でスリップして左側に倒れ、左手を強打し骨折する。

会員の皆様一人ひとりが、安全就業に対する意識を高くもっていただき、安全就業をお願いします。

理事会だより

平成28年度第4回理事会が10月31日開催されました。報告事項は左記の通りです。

▼報告事項

- 諸般の報告
- 正会員の入会について
- 事務局職員の異動について
- 新総合事業

「訪問型サービスA」参画について

▼委員会報告

1. 総務委員会
2. 就業開拓委員会
3. 広報委員会
4. 安全・適正就業委員会
5. 福祉家事推進委員会
6. 中期計画推進委員会

第2次中期計画推進委員会の会合が開かれました。今後の当センター発展の大切な審議機関です。充分な論議を行い、実のある結論を願うものです。

また、会員の方々には寒い中の就業となります。就業への行き帰りを含め、ぜひ無事故に心がけくださるようお願いいたします。



(藤原 経平)

秋の奉仕活動に参加

10月26日、中央公園の清掃奉仕活動が行なわれ、159名の皆さんが参加しました。

私は初めての参加でしたので、お役に立つか、ちょっと心配しましたが、グラウンドに着くと、すでに多くの皆さんの姿がありました。会員の皆さんは、慣れた様子で掃除用具を分け合い、清掃作業をするのを見てびっくりしました。私も近くの人を見習い、何とか終わることができました。作業は予定時間よりも早く終わり、グラウンド周辺はすっかりきれいになりました。

皆さんの楽しそうな様子を見ると、私にもできる活動だと思えました。次回の南地区のバラ公園の清掃にも参加します。

(小畑 三郎)



島川理事長のあいさつ

救命講習会

＝生死の分かれ目＝

10月19日、茨木市消防本部会議室において、救命講習会が行われた。いつも横目で見過ごす「AED」。初めて「AED」を使った実体験をした。「さあ、やってみてください！」の指示。「大丈夫ですか？」大声で呼びかける。胸骨圧迫一、二、三、テレビで見ない「電気ショック」。人前なので少し恥ずかしいが、命には

代えられないと必死の思い。「事故・災害」は隣り合わせだ。これまで119番のお世話にならずに過ごせたことに感謝し、いざという時には「勇気を持って迅速に」まず行動ありきと心に刻む。帰宅後、AEDはどこにあるのか、何分で持ち込めるのか確認した。「百聞は一見に如かず」貴重な講習体験の一日だった。(中下 勝久)



シルバーショップ「グローバー」便り

昨年11月の「茨木おもいもスイーツフェア」に参加しました。パウンドケーキと芋きんとんのセットを3000円で販売。なんと1カ月で190セットも売れました。オリジナルの2層パウンドケーキは若い人に、昔ながらの芋きんとんは年配の方に大好評。作るのが間に合わず「ごめんなさい。売り切れました」の看板を出す事も多々ありました。

昨年の3月頃、妊婦さんが来られ「産後のお世話をしてくれる人いない？」との声。早速、センターからお世話出来る会員をご紹介しました。その後、生まれたお子

「恋するおいも」



美味しくて 売り切れ続出

さんを連れて、時にはママ友と来店されています。ランチを囲んで子育てや離乳食の話で盛り上がりつつあるのを見ると、私たちもとても幸せな気分になります。こんなちょっとした人とつながりが、地域の大きな輪となって広がるといいなと思っています。

(上島 恵子)

交通安全講習会に

初めて参加して



私は今回の交通安全全講習会を受講するまで、交通安全についてあまり関心も興味もなく、ただ参加するだけのつもりでした。しかし講習が終わってからは考えが全く変わりました。もし、私が交通ルールを無視し

事故を起こせば、子どもたちが被害者になってしまう。自分の孫たちにも同じようなことが起こったら、と思うと恐ろしくなりました。私は今まで軽い気持ちで信号を無視したり、歩行者用道路を自転車で通行していましたが、二度とそのような事をしないように、と心に誓いました。講習で学んだ事を教訓にして、孫たちにも交通ルールについて教えていきたいと思っています。

(大西 正雄)



熱心に聞き入る会員

皆さんの仲間
(会員数)

12月19日現在	
男	1,049人
女	422人
計	1,471人



絵手紙

坂本 暁子

初詣で光りあふる、住吉大社
反稿瘦り神に近づく
鶴折る平和の来むと祈りつ、
大統領の折り鶴二羽
(文字・作者直筆)

短歌

田中そや子

ひろば



事務局だより

北部フロッツの
フェスティバル
2016

シルバーの普及啓発大好評!

シルバー人材センター事業の一層の啓発を目指し、北摂7市3町のセンターが合同で企画・運営する「シルバー人材センターフェスティバル」が、普及啓発月間の10月22日(土)、吹田市江坂公園の「つどいの広場」で開催されました。

吹田市消防音楽隊の軽快な演奏で幕を明け、人気のキャラクターショーや科学実験ショー、災害救助犬によるデモンストレーションなど盛りだくさん。

子供と保護者がペアで挑戦するクイズ大会はシルバーにちなんだ問題を用意し、その回答が普及啓発につながるという凝りよう。また、アンケート用紙とチラシを入れたクリアファイルを配布し、PRはもちろんのこと、お客様のニーズ把握にも努めました。

今回初めて「ちんどん屋」を手配、会場や駅周辺を練り歩いて、大いに目を引くなど大好評でした。
(長尾 克哉)



模擬店でも「あき木」をアピール

配分金の確定申告について

就業により、センターから会員に支払われる配分金は所得税法上、「雑所得」として扱われます。以下に該当する場合は、確定申告を行う必要がありますのでご注意ください。

- 配分金収入のみの場合
年間配分金合計額が85万円を超える場合
- 配分金収入の他に公的年金収入がある場合
(年間配分金-控除額65万円) + (公的年金等-公的年金控除額) が38万円以上の場合

※配分金や年金収入以外に収入がある場合や不明な点は、茨木税務署におたずねください。



(チエブクロー)

会員更新のお知らせ

2月1日より、平成29年度の会員更新がスタートします。別紙(「会員更新のお知らせ」)を確認いただき、すみやかな手続きをお願いいたします。更新されない場合、お仕事の提供ができない場合がありますので、お忘れのないよう留意ください。

また退会は、電話で結構ですので、必ず事務局まで連絡願います。

謹賀新年

今年も広報委員一同頑張ります。よろしく願いいたします。

二〇一七年 元旦

広報委員会

委員長 廣澤 元一

副委員長 川崎 博一

委員 橋本由紀子

委員 今出富美子

委員 柏木 秋江

委員 藪下 昌久

委員 土生 潤子

委員 川野 正照

編集後記

新しい年を迎えることに、何かあたらしいことに出合えそうので、ワクワクします。

昨年、加齢等で起こるといわれるサルコペニア(筋肉量の減少に伴う身体能力の低下)の講座に参加しました。ところが自分では、体操やウォーキング等で日頃から体力保持に努めていたのに、測定結果にがくぜん! 機会をとらえて種々のイベントに参加し、自分の資質を知り、伸ばしたり、補うことを意識してやる必要がありますと、つくづく感じました。

「今から!」という言葉を大切に、今年も元気に進みたいものです。
(橋本由紀子)